

補助対象事業者名

日本エアコミューター株式会社

航空路名

隠岐～出雲路線

事業の概要

○隠岐～出雲路線の通年運航

【運航状況】 1往復／日

【使用機材】 SAAB340B型機(36人乗) 10機

【利用者数】 H28年度 15,989人 (H27年度 16,083人)

隠岐	出雲	出雲	隠岐
発時刻	着時刻	発時刻	着時刻
10:40	11:15	9:45	10:15

機種	SAAB340B	登録番号	登録年月日	登録番号	登録年月日
座席数	36席	JA8888	H5.2.24	JA8703	H6.2.4
種別	プロペラ	JA8642	H6.12.21	JA8704	H7.1.25
		JA8649	H7.7.12	JA8900	H8.1.24
		JA8594	H8.7.10	JA001C	H9.7.2
		JA002C	H11.9.17	JA8886	H4.2.7

※特定機材が特定路線に就航することはないため、就航予定の全ての機材を記載。

経緯・現況

【経緯】昭和41年7月1日 出雲～隠岐路線開設

【現況】

- ・隠岐島と最も日常拠点性を有する地点を結ぶ路線(30分)
- ・代替交通機関(船舶)

隠岐の島町:西郷港～松江市:七類港(約2時間30分)

- ・自治体負担額 平成28年度 島根県 1,109千円  
隠岐の島町 1,109千円

計画・目標(Plan)

隠岐～出雲路線は、隠岐地域と行政機関・商業施設・病院等の機能が集中する本土を結ぶ重要な生活路線であり、安定した路線の維持を図る必要がある。

計画等への取組み(Do)

離島航空路確保維持計画に基づき、路線の維持・存続を図った。

効果、達成状況(Check)

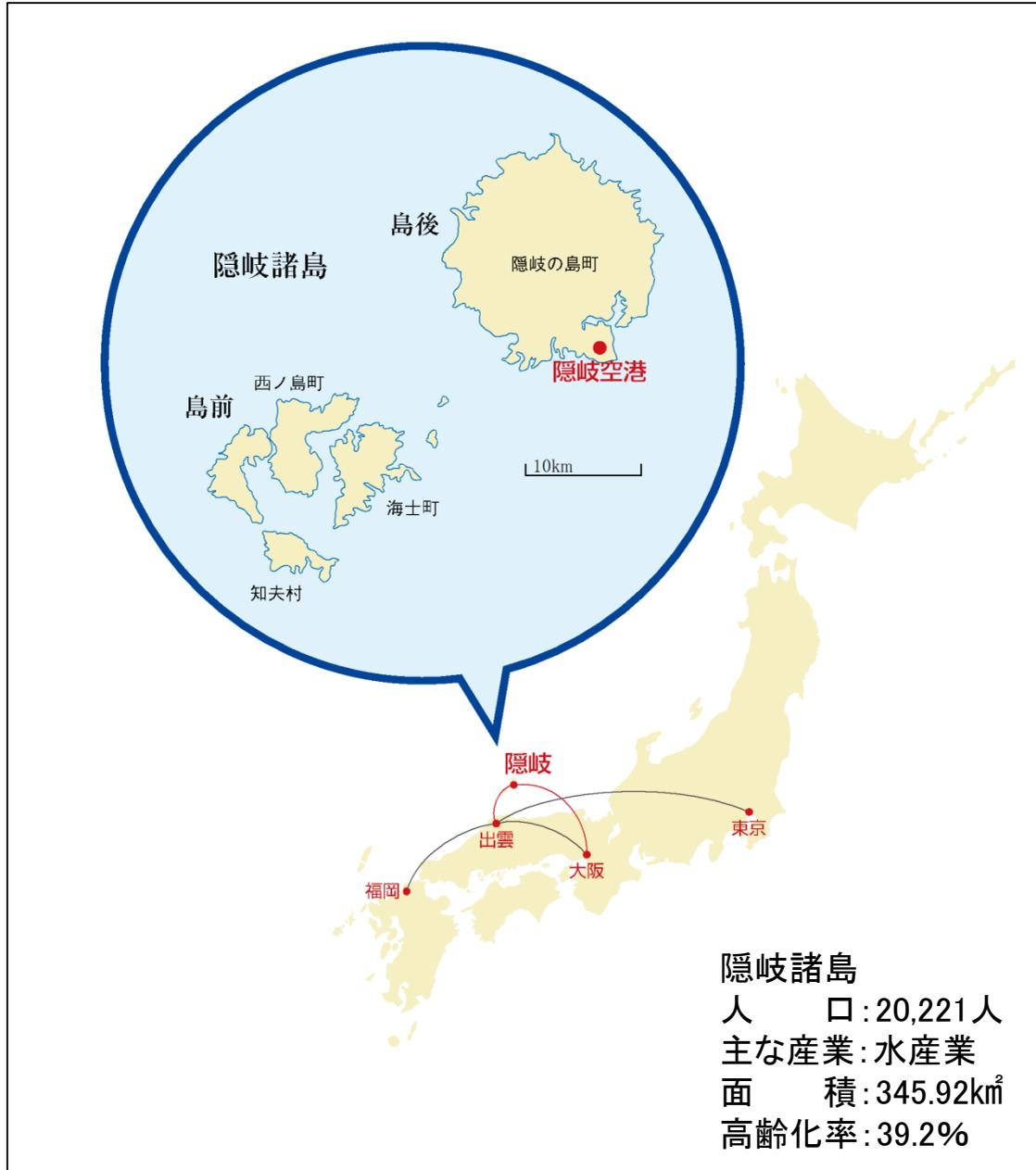
運賃低廉化事業の実施や利用促進の取り組みにより隠岐～出雲路線の利用実績を伸ばし、路線を維持することができた。

- ①運航便数:目標どおり1日1往復(サブ機36席)
- ②旅客数:目標16,054人／年に対し、4月～10月の実績は10,712人／7ヶ月(前年同期比116.5%)であった。

今後の課題、改善点(Action)

島の人口減少や高齢化に伴い、内需の低迷が予想される中で、当該路線の維持のため、運賃低廉化の浸透等の利用促進を図り、併せて業務の効率化、コスト削減等に努める。

# 事業実施区域



SAAB340B型機(36人乗り)



## 隠岐空港

設置管理者: 島根県

滑走路: 2,000m × 45m

供用開始: H18.7.6 (2,000m滑走路)

運用時間: 9:00 ~ 17:00